

久遠チョコレート 秩父店

令和7年3月開業 ☎26-5665
所在地：皆野町皆野794-3

今回は、久遠チョコレート秩父店を
町内にオープンした、彩清会理事長の
清水氏を黒澤町長が訪問しました。



就労継続支援B型の作業工賃に衝撃
を受け、なんとかして工賃を向上する仕
組みを取り入れたいと考えていたとこ
ろ、久遠チョコレートに出会いました。
工賃日本一を目指して努めていきます
ので、応援していただけたら嬉しいです。



地域の食材を使った商品を生み出し、就労者や農家の皆さんも
幸せにできる地域の循環を作っていきたいです。皆野を豊かに、
そして幸せに！！

理事長の清水さんと秩父店リーダーの黒田さん

※町内でがんばる企業を町長が訪問します。訪問を希望される場合は産業観光課(☎62-1462)へお問い合わせください。
※創業をお考えのかたは、ぜひ産業観光課へご相談ください。

久遠チョコレートでは、障がいをもついっしょに働く仲間を「バディさん」と呼んでいます。バディさんは「やっとな自分も社会の一員になれたように感じる。工賃は推し活に使う。」と楽しそうに話していました。障がいをもちかたを大事にするのではなく、良いところを引き出し、社会の一員にすることが大切だと考えています。

バディさんの声

障がいや難病などの理由で一般就労が難しいかたに対して、就労の機会や生産活動の場を提供する障害福祉サービスです。障がいをもちかたが就労に必要な能力を育むことを目的としています。

就労継続支援B型とは？

町内初！
「就労継続支援B型」
事業者

QUON
CHOCOLATE
×
SDGs

誰も置き去りにしない社会を。
誰も置き去りにされない社会を。

「全国夢の
チョコレート
プロジェクト」

久遠チョコレートは、障がい者や障がい者事業所の社会参加と自立、そして所得アップを抜本的に行う「全国夢のチョコレートプロジェクト」に取り組んでいます。

久遠チョコレートが目指すのは、誰も置き去りにしない、凸凹カラフルな社会を創ること。今の社会には、まだまだ多様な「個」への柔軟性がないことで、働きたくても「働けていない」かたがたくさんいます。悩みを抱える若者や「GROW」、子育てや介護などで時間の制約があるかたなど、凸凹多様なかたといっしょに一流のチョコレートブランドを目指しています。

